



火はカチッとつくものだと思っていた子ども達もいたが、かなりの体力とコツが必要！

## 神崎小・米沢小 火おこし体験

子ども達にエネルギー問題や、過去からの人間と火のかかわり、液化石油ガス（LPG）の知識を高めようと、県LPガス協会青年委員会主催の出前教室が開催されました。

対象は神崎・米沢小学校6年生58名。数人のグループに分かれ「ヒキリ棒」を「ヒキリ板」に垂直に当て、棒に巻いたひもを回転させこすり付けてできた火種を麻綿に絡めて発火させます。昔ながらの火おこしに、子ども達は苦勞しながらも夢中になって取り組んでいました。

## 2泊3日の宿泊体験 神崎町通学合宿

10月2日～4日、神崎ふれあいプラザに神崎・米沢小学校児童24名（4～6年生）が2泊3日の通学合宿を行いました。

通学合宿は、社会学習の一環として異学年の児童が協力して食事や掃除などの家事を行い、お風呂は近所の家にもらい湯に行くなど普段とは違った環境での生活を体験します。

事業運営にご協力頂いた関係者の皆さんありがとうございました。



皆で協力して、夕食の煮込みハンバーグを作ります

鍬入れの儀を行う石橋町長



## 道の駅「発酵の里こうざき」 起工式

10月8日、道の駅「発酵の里こうざき」起工式が行われました。

株式会社発酵の里や道の駅設置委員会、町議会議員、施行業者が出席し大杉神社の宮司さんが神事を取り行い、神崎町長や施行主である新日本建設株式会社高見社長が鍬入れの儀などを行いました。

来年春の道の駅オープンに向けて、順調に工事が進められます。